

7打数5安打5本塁打、打率.714…昨年まで5年連続で晴天に恵まれた納涼祭。しかし、6打席連続本塁打ならず。初回以来という、あいにくの雨天となりました。急遽屋内での実施に切り替え、予定通り約80名様のご家族様と約40名様のお客様のボランティアの方々、そして自治会の皆様を迎えて盛大に開催させていただきました。祭り会場は3つに。まず、射的・ヨーヨー釣りなどのゲームコーナーを配したデイサービス、盆踊り会場には3Fの地域交流室、そして屋外にテントを張って焼きそば・唐揚げ・アイスなどのフードコーナー。

開宴後トップで演奏していただいたのは、3年連続のご出演となりました喜春太鼓の皆様。昨年までとは雰囲気の違い、黄色が基調の衣装に身を包んだ6名の女性による和太鼓を、3曲ご披露下さいました。吹き抜けの天井が割れんばかりのド迫力。三たび圧倒されたいうおずみでした。

8/2(土)
第7回
納涼祭

笑った！ 踊った！ 雨の夏祭り

変わるステージは、2年ぶりの都はる子様。相も変わらずソウルフルで笑いを誘うパフォーマンスで、デイサービス会場では3曲熱唱され、地域交流室では2曲、さらには、アンコールにもお応え下さいました。ところ狭しと駆けまわるのが持ち味なのですが、この日の急造観客席は通路が確保できず、ご不自由をおかけしました。が、なんの！ 徐々にはる子ぶりを発揮し、ご覧のとおり多くのスキンシップをしておられました。

そうして熱ムムンとした盆踊り人口密度が高く隣の方とぶつかりそうになりながらも、笑顔の多い宴となりました。浴衣に着替えたご入居者様もあり、長雨を吹き飛ばすかのようなお祭り気分。さすが7割打者のうおずみ納涼祭だけあって、凡打(雨天)の時も皆を沸かせます。来年は再び本塁打！ いただきたいですね。有り難うございました。



今年も圧倒！喜春太鼓



乾杯！ NAビールで



祭



祭



射的



お茶



DANCE! DANCE! DANCE!



踊



艶姿共演!



うまの！



今年も精をつけましょう。鰻(うなぎ)で。うおずみ特製・うな井は、錦糸玉子とのコンビが絶妙な彩りを放つジューシー&カラフル・ランチ。香ばしいうなぎをほおばり、旨みダレのかかったご飯を口に入れると…
オー、ワンダフォー！
箸が進むわ、進む。

副食には、夏野菜の炊き合わせを添えて。時折すまし汁を飲みながら。締めはデザートフルーツを。美味しくスタミナがつかました。うなぎは、お腹への暑中見舞いです！



これや！

カミングスーン！めにゅう

- 9/3 《健康米》 三穀米
- 8 《仲秋の名月》 十五夜ゼリー
- 9 《重陽の節句》 うさぎじょうよう
- 11 《敬老会メニュー》
- 19 《旬の魚》 秋刀魚
- 25 《ご当地フェア》 ハワイ・ロコモコ丼

テイサービス相談員 スタッフ敬珠つなぎ 松浦 良恵

【出身地】 大阪市

【家族構成】

次女・次男・愛犬の4人家族です

【趣味】 ドライブ



【ひと言】 うおずみにお世話になって1ヶ月の初々しい新人ですが、初心を思い出し、利用者様に楽しんでいただける努力をしていきます。

行って来ました！カフェへ！寿司屋へ！

5月から続いている外出企画。さて、7月は 10・14 日に8丁目が喫茶・信天翁(あほうどり)へ。28日に3丁目がくら寿司・イズミヤへ出かけました。

終日エアコンの効いた施設から一瞬猛暑日の陽にさらされ、車に乗り込みます。そして、到着した店では…いつもより数数量も味もボリュームアップしたおやつを！寿司を！おしぼりで手を拭くのももどかしいといった風情で手をつけていきます。食後「満足、満足」と、ポーズ付きの笑顔で写真におさまって下さいました。うおずみの長寿番付横綱・谷静様がくら寿司で召上がった皿の数は、右の写真のとおり。参りました…

【右上】カフェ信天翁にて(8丁目 七月十日) 【右中】くら寿司にて(3丁目 七月二八日) 【右下】シャボン玉(音楽療法・七月二九日)



◆ ◆ ◆ これからのうおずみ ◆ ◆ ◆

- 8月 11日(月) 《 魚住東中学吹奏楽部コンサート 》 13:45～(デ)
- 13日(水) 《 うおずみシネマクラブ 》 13:30～(地)
- 20日(水) 《 日本理美容福祉協会 》 訪問理美容サービス
- 26日(火) 《 パン販売「なないろ」 》 12時半頃
- 26日(火) 《 うおずみ大学/ペン習字講座 》 13:45～(地)
- 27日(水) 《 喫茶ひまわり(3F) 》 14:00～(地)
- 9月 1日(月) 《 青葉台うたうサークル 》 13:45～(地)
- 10日(水) 《 音楽療法 》 13:45～(地)※8月はお休みです
- 11日(木) 《 敬老会 》 14:00～(地)

スーパー銭湯の露天風呂につかって小雨の降る夜空を見上げていたら雨粒がひとつずつ落ちて来るのがよく見えました。ふだんはマロニーのような線に見える雨が。角度によって、見え方が全然違うものですね。

優れた動体視力を持つイチロー選手なら、前を向いても空を見上げて、同じ雨粒に見えるのでしょうか。しかし、凡人だからこそ見え方の違いに気づくのだなんて、都合よく解釈したりします。納涼祭は雨。内部では、このイベントについて反省点を集めています。それを聞いてへこんだり、早くも来年に向けて奮い立ったり…各々の力をまとめれば、その雨粒という点が線になり、やがて何十ミリもの降水量へ変わります。がんばろう！チームうおずみ。

編集後記

